

千代田化成[®]の使い方

植え付け時の肥料(元肥)

野菜を植える時に
あらかじめ
土に施します。



植えつけ時に
適量を土全体に
混ぜ込みます。

生育中の肥料(追肥)

野菜を植えた後に成長に
応じて施します。

適量を株元にまきます。

※その際、茎・葉に触れない
ように与えて下さい。



施肥後水やりを行うと効果的です。

千代田化成[®]の特長

効きめが速い!

独自製法のポーラス[※]形状。
少ない水分でもはやく溶け、すみや
かに作物に吸収されます。

※「ポーラス」とは中空という意味です。

使い方いろいろ!

そのまま元肥や追肥での散布だけ
でなく、水に溶かして液肥や葉面散
布も可能です!

収量アップ・品質向上

効かせたい時に効かせられる肥料
です。確かな効きめの実感と増収・
品質向上が期待できます!

! 使用上の注意

- **食べ物や飲み物ではありません。** お子様やペットが間違えて食ったりしないよう保管してください。万一誤って食べた場合はすぐに医師、獣医に相談して下さい。
- 子供の手の届かない所で保管して下さい。
- 使用前に袋の説明をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
- 開封後は、早めにご使用下さい。
- 肥料が残った場合は、口をキャップでしっかり閉めて保管してください。

■ 製造

サンアグロ

家庭用園芸肥料

千代田化成[®]

1Kgボトル チopp リン酸 カリ 15%-15%-10%

も^もと^とける^{から}
液肥
としても使える

速くとける
から速く効く

確かな効き目で
収量・品質
アップ



独自製法のポーラス形状! 溶けが速いから効く



サンアグロ
SUN AGRO CO., LTD

液肥・葉面散布

液肥

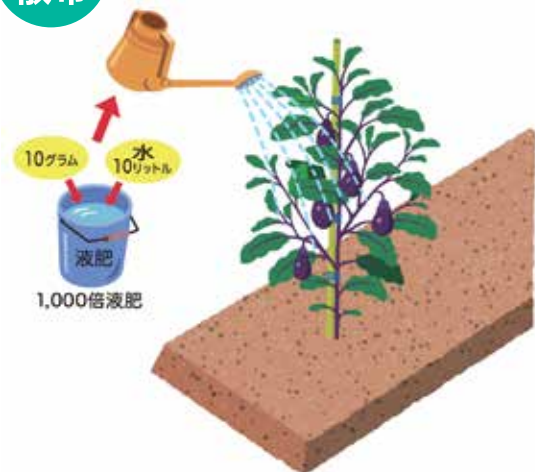
千代田化成で500倍液をつくり、ジョウロなどで液肥を株のまわりに十分散布する。



生育期に
灌水と兼ねる
※葉にかけないように散布して下さい。

葉面散布

千代田化成で1,000倍液をつくり、ジョウロなどで葉面散布する。



液肥5ℓの作り方

「千代田化成」の計量はキャップ1杯=約5g
1,000倍…水5ℓ+キャップ軽く1杯
500倍…水5ℓ+キャップ2杯



施肥量の目安

野菜

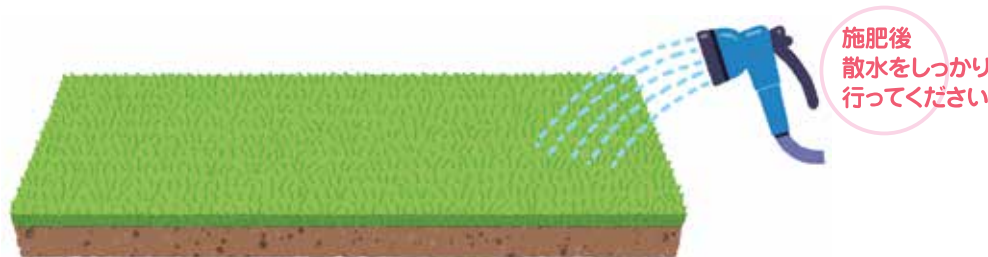
・施肥量は目安です。野菜の成長・栽培条件により施肥量を加減して下さい。
・肥料切れを起こさないよう追肥を調整して草勢を保つようにして下さい。

作物	元肥(g/m ²)	追肥(g/m ²)	1株当り(g/株)	追肥の間隔(日)・回数(回)
キュウリ	100	20	6	収穫後 2回目以降7日間隔
トマト	100	20	6	1番果がゴルフボール大頃 2回目以降14日間隔
ゴーヤ	100	20	6	収穫後 2回目以降14日間隔
ナス	150	20	6	収穫後 2回目以降7日間隔
ピーマン	140	20	6	収穫後 2回目以降14日間隔
シシトウ	140	20	6	収穫後 2回目以降14日間隔
カボチャ	80	20	10	着花後2回
スイカ	40	20	10	着花後1~2回
ハクサイ	150	20	4	定植から21日間隔 2~3回
キャベツ	100	20	4	定植から21日間隔 2~3回
レタス	100	20	4	定植から21日目、定植から42日目
ホウレンソウ	80	-	-	-
ブロッコリー	120	30	6	定植から21日間隔 3~5回

作物	元肥(g/m ²)	追肥(g/m ²)	1株当り(g/株)	追肥の間隔(日)・回数(回)
アスパラガス	60	30	-	5月頃から30日間隔 3~4回
ネギ	70	20	-	土寄せ時(30日間隔) 3~5回
タマネギ	100	30	-	定植14~21日後、2月、3月
ニラ	70	20	-	収穫終了後ごと3~5回
エダマメ	10	10	2	開花後1回
ソラマメ	70	20	2	開花後1~3回
サイインゲン	60	20	2	開花後1~3回
サヤエンドウ	80	20	2	開花後1~3回
オクラ	100	10	2	定植から21日間隔 5~6回
トウモロコシ	60	20	3	土寄せ時1~2回
ニンジン	60	10	-	間引き後、21日目
ダイコン	50	20	-	間引き後、21日目
ジャガイモ	70	20	-	土寄せ時1~2回

芝

15~30g/m²



花

	元肥	追肥	追肥の間隔
プランター(65型)	10~20g	10~20g	植え付け3週間後から 3週間~1カ月間隔
花壇	100g/m ²	30~50g/m ²	

一握りの目安
(男性)約30g
(女性)約20g

